

ホントに怖い 煙草のお話

ダイオキシンの・
一酸化炭素も

たばこに含まれるダイオキシンはごみ焼却場から出る煙の3〜18倍の高濃度です。一酸化炭素濃度は自動車の排気ガスに匹敵します。

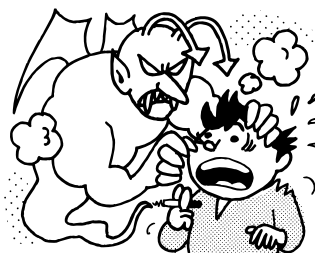
認知症（痴呆）にも
なりやすい

喫煙者は非喫煙者の3倍、アルツハイマー病になりやすいと報告されています。

たばこの犠牲者に
なりたいですか？

日本では、たばこのために年間

11万人が死亡しており、この数は交通事故の10倍なのです。国立がんセンターの発表したデータでは、たばこを一日二十本吸う人の6人に一人が肺癌で死亡します。あなたは禁煙しますか？ それともたばこが原因で病気になる道を選びますか？（医師会）



たばこの煙にはニコチンをはじめ四千種以上の化学物質が含まれ、そのほとんどが有害物質で発癌性物質だけでも四十三種類あります。

喫煙者は肺癌になりやすい

一日に一本でも吸うと吸わない人の2.2倍に、十本以上で4倍に、五十本以上だと15倍、肺癌で死亡する確率が高くなります。

たばこは他の癌の
原因にもなる

喫煙は単独で、癌の原因の約30%を占めます。とくに喉頭癌、口腔・咽頭癌は喫煙により90倍以上危険性が高まります。日本でたばこが原因とされる死亡数は、平成12年には11万4200人（男性9万人、女性2万4200人）に達しています。

たばこは万病の元

喫煙者では種々の癌以外に、狭心症・心筋梗塞、慢性気管支

子どもにも障害が

妊婦が喫煙すると低体重児や早産、妊娠合併症の率が高くなります。また、受動喫煙により肺癌、虚血性心疾患、呼吸器疾患などのリスクが高くなることも報告されています。

アスベストより
遥かに恐ろしい

昨年、アスベスト作業に従事した人が肺癌や悪性中皮腫という病気になるとマスコミで話題になりましたが、非喫煙者でアスベストに無縁の人が肺癌になる確率を1とすると、アスベスト作業に従事している人が肺癌になる確率は14倍になるにすぎません。しかし、喫煙では12倍、アスベスト作業に従事してしかも喫煙をすると、17倍肺癌になりやすくなります。